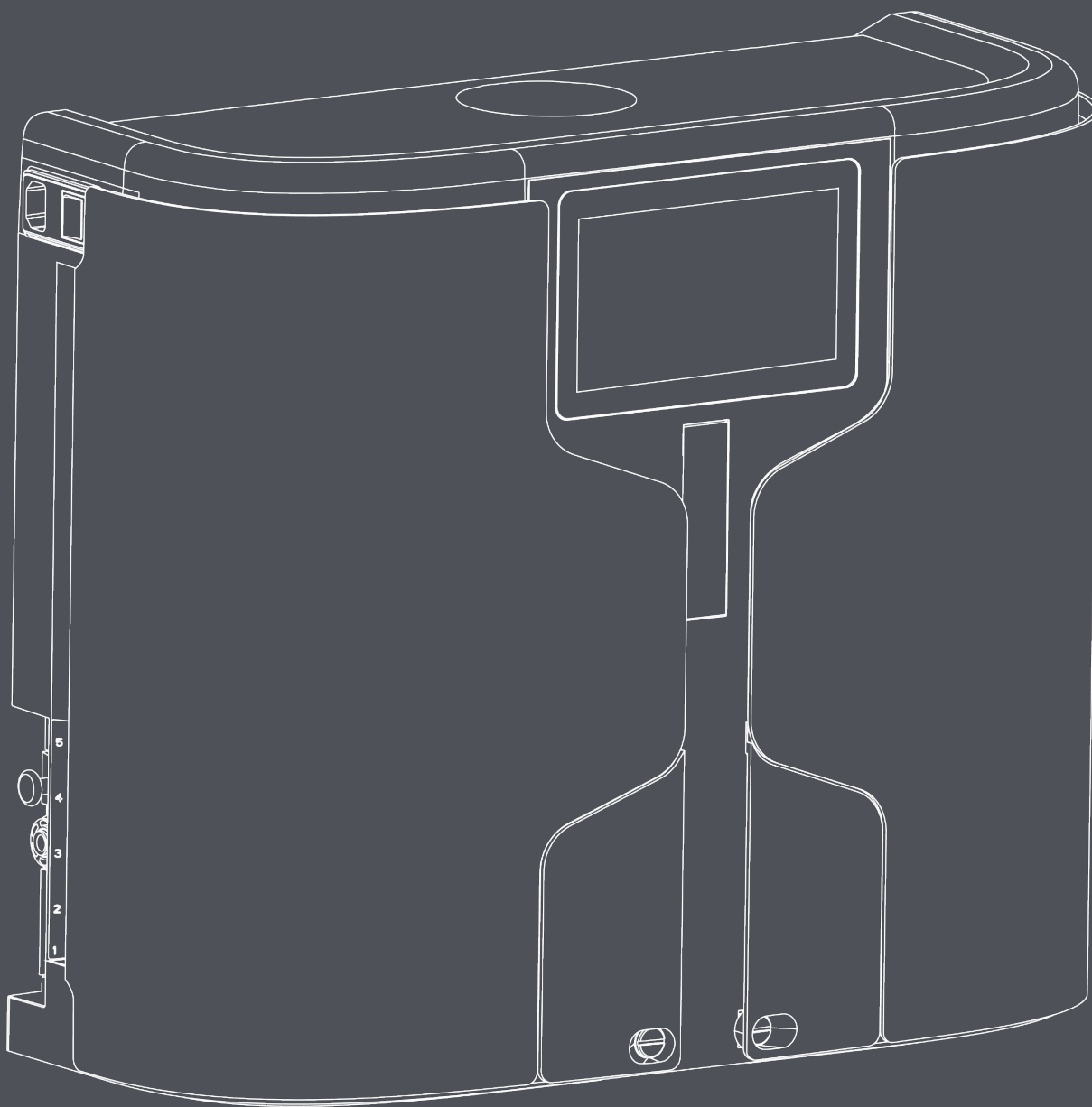


MEDICA 15/30 取扱説明書



MANU42003

バージョン 1

著作権に関する注意

本書に記載されている情報はVWS (UK) Ltdの所有物であり、誤りや欠落について一切の責任を負いません。

VWS (UK) Ltd.との契約または書面による許可がない限り、本書のいかなる部分も複製または使用することはできません。著作権および複製・使用に関するすべての制限は、本情報が掲載されるあらゆる媒体に適用されます。

VWS (UK) Ltd.は製品の継続的な改善を追求しており、製品またはサービスの仕様、設計、価格、または供給条件を予告なく変更する権利を留保します。

© VWS (UK) Ltd. 2026 - 無断転載禁止。

出版物参照番号:MANU42003
バージョン 1 - 05/26

目次

1. はじめに	5
1.1 製品概要	5
1.2 本マニュアルの用途	5
1.3 カスタマーサポート	5
1.4 製品ラインナップ	5
2. 安全衛生に関する注意事項	6
2.1 環境	6
2.2 電気	6
2.3 圧力	7
2.4 紫外線	7
2.5 健康有害物質管理 (COSHH)	7
2.6 工具および個人用保護具 (PPE) (支給されない物品)	7
2.7 感染性廃棄物	7
2.8 ユニットの持ち上げ	7
3. 設置手順	8
3.1 MEDICA 15/30の開梱	8
3.2 ポートの識別	10
3.3 MEDICA 15/30の接続	11
4. メンテナンス	13
4.1 日常清掃	13
4.2 LC319 または LC320/LC328 パックの取り付け・交換	13
4.3 LC334の交換	15
4.4 MEDICA 15/30の消毒	16
5. 操作パネルのキー説明	17
5.1 画面階層	17
6. 画面操作	18
6.1 ソフトウェアの操作	18
6.2 製品の追加情報	18
6.3 ECOモード	19
6.4 連続循環 (24時間365日)	19
6.5 データロギング	19
6.6 ローリングデータログの表示	19
6.7 手動アラームのリセット	19
6.8 ECOモードの設定	19
7. 操作	20
7.1 プロセス説明	20
7.2 緊急バイパス	20
7.3 バイパス運転	20
8. アラーム一覧	21
8.1 ユーザーアラームの定義	21
8.2 ユーザーアラームコード	22
9. 技術仕様	3
9.1 外形寸法	23
9.2 接続	23
9.3 電氣的要件	23
9.4 製品水仕様	23
9.5 給水	24
10. 保証／販売条件	25
10.1 一般限定保証	25
10.2 水道システム限定保証	25
10.3 通知	25
11. 役立つ連絡先情報	26

1.1 製品概要

MEDICA 15/30は、独立型の浄水システムです。本システムは、飲料水をタイプの純水に処理し、そのまま用途に直接供給できるように設計されています。本システムは、モデルバリエーションに応じて、最大5 LPHまたは30 LPHの純水を生成できます。

1.2 本マニュアルの使用について

本マニュアルには、MEDICA 15/30システムの操作に関する詳細が記載されています。本システムを本マニュアルの指示に反して使用した場合、使用者の安全が損なわれるおそれがあります。

1.3 カスタマーサポート

サービスサポートおよび消耗品については、お近くの販売代理店にお問い合わせください。本書の末尾に記載されているカスタマーサービスの連絡先をご参照ください。

1.4 製品ラインナップ

本オペレーターマニュアルは、以下のMEDICA 15/30 製品モデル向けに作成されています。

MEDICA 製品ラインナップ

品番	製品名	定格出力	乾燥重量	動作重量
MED015M1	MEDICA 15 - EDI	100-230V AC 50/60 Hz	22kg	27kg
MD015M1	MEDICA 15 - DI	100~230V AC 50/60 Hz	19.5kg	24.5kg
MED030M1	MEDICA 30 - EDI	100-230V AC 50/60 Hz	23kg	28kg
MD030M1	MEDICA 30 - DI	100-230V AC 50/60 Hz	20.5kg	25.5kg

MEDICA 15/30 製品は安全性を考慮して設計されていますが、これらのシステムを扱う作業員は、潜在的な危険性を理解しておくことが重要です。本マニュアルに記載されているすべての安全情報は、**警告**および**注意**として強調表示されています。これらは次のように使用されます：



警告！ 警告は、指示に従わない場合に怪我や死亡事故につながる可能性がある場合に表示されます。



注意！ 指示に従わないと、装置、関連機器、およびプロセスに損傷が生じる可能性がある場合に表示されます。

2.1 設置環境

本システムは、清潔で乾燥した環境内の作業台など、平らで水平な面に設置してください。また、本システムを支持できる壁にブラケットを使用して壁掛け設置することも可能です（壁掛けキットの使用を推奨します）。本システムは、以下の条件下で安全に動作するように設計されています：

- 屋内使用
- 高度 2000m 以下
- 温度範囲 5°C ~ 40°C
- 保管条件 :2°C ~ 50°C
- 最大相対湿度 :31°Cで80%、40°Cで50%まで直線的に低下（結露なし）
- 本システムは、IEC 61010-1 に準拠し、過電圧カテゴリIII、汚染度 2 に該当します。



注意！ 環境仕様を守らない場合、システムが損傷するおそれがあります。



注意！ システム障害時、精製水が必要な場合は、手動バイパスを使用することができます。セクション 7.3 に従って手動バイパスを起動し、サポートについてはサービスプロバイダにお問い合わせください。



警告！ 輸送中に本機が凍結した場合、解凍するには室温で 24 時間以上放置する必要があります。これを怠ると、製品に永久的な損傷を与える可能性があります。



注意！ MEDICA 15/30 は、水を浄化する際にドレンポートから少量の水素 (0.5~0.51L/時) を発生させます。水素が蓄積しないよう、本機は換気の良い場所に設置してください。

2.2 電気

MEDICA 15/30のカバーを取り外す場合、部品を交換する場合、またはメンテナンス作業を行う場合は、必ず電源を遮断してください。ON/OFFスイッチは、システムの左側後方にあります。電源コードはユニットの後方左側にあり、作業を開始する前に電源を遮断するために取り外す必要があります。この箇所へのアクセスが制限されている場合は、電源コンセントに容易にアクセスできる状態で、電源を切断することを推奨します。正しい操作要件については、システム仕様書を参照してください。



警告！ 付属の電源コード（アプライアンス・カプラー）のみを使用してください。これらを使用することで、適切な接地保護が確保されます。VEOLIAが指定していない方法で本機器を使用した場合、本機器が提供する保護機能が損なわれる可能性があります。

警告！ 製品内部で作業を行う前には、必ず電源が遮断されていることを確認してください。



2.3 圧力

装置を隔離するには、主給水元の供給を停止してください。

装置の減圧を行うには、まず装置の運転を停止し、電源を切る前に主給水から切り離してください。電源を切った後は、保守作業を行う間、装置を隔離した状態に保つ必要があります

2.4 紫外線



警告！ いかなる状況においても、UV ユニートを分解してはなりません。露出した場合、目や皮膚に重篤な傷害を負うおそれがあります。UV ランプは、地域の規制に従って確実に廃棄してください。

2.5 健康に有害な物質の管理 (COSHH)



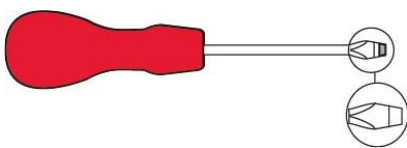
警告！ 消耗品パック/カートリッジは、適切に取り扱う必要があります。廃棄方法は、ラボの指示に従ってください。

2.6 個人用保護具 (PPE)



警告！ メンテナンスは、現地の規制およびリスク評価に従って、適切な保護具を着用して実施してください。

2.7 工具および PPE推奨される最低限の装備(付属品ではないもの)



2.8 本体の持ち上げ



警告！ 本体の重量は 23 kg あります。一人で持ち上げようとししないでください。適切な持ち上げ方法を遵守しない場合、怪我をする恐れがあります。

本ユニットは単独で持ち上げないでください2人で持ち上げることをお勧めします。正しい持ち上げ方法に従わないと、怪我をする恐れがありますので、正しい持ち上げ方法に従ってください。

3.1 MEDICA 15/30の開梱

MEDICA 15/30の開梱は、一人で行わないでください。

以下の品目が同梱されています：

- 1) MEDICA 15/30 - LC330、LC329、LC219(EDI専用)、LC334がプリインストール済み
- 2) 電源コード
- 3) クイックリファレンスガイド- INST42004
- 4) 殺菌用バイパスブロック

消耗品			
品番	説明	標準的な耐用年数**	最大保存期間
LC319	オプティマイザー・パック	6ヶ月***	2年
LC320	Purification Pack	12ヶ月***	2年
LC328	アニオン精製パック	6～12ヶ月***	2年
LC334	超微細フィルター	6ヶ月	2年
LC330	ROカートリッジアセンブリ	2～3年	2年
LC329	UV LED	2年	5年
LC219	EDIスタック	5年	2年
LC281	外部前処理フィルター（高Iおよび塩素）	6ヶ月**	2年
LC287	外部前処理フィルター（高鉄分・マンガン）		
LC288	外部前処理フィルター（高塩素・クロラミン用）		
LC289	外部前処理フィルター（高浮遊粒子濃度用）		
CT1 タブレット	除菌タブレット	標準的な使用量：6～12ヶ月あたり 2～6錠	2年

**耐用年数はあくまで目安であり、この見積もりは週 5日、1日8時間の稼働を基準としており、給水の水质によって異なります。

***MEDICA 15/30により監視され、関連するアラームを通じて推奨される交換時期が通知されます。

付属品	
品番	品名
LA512	圧力調整器 (0～160 psi)
LA652	(0～60 psi)
LA800	外部前処理フィルターボウル
LA890	脱気キット
LA864	BMSキット
LA881	30L 貯蔵タンク
LA884	MEDICA 小型ボックス取付キット
LA885	壁取り付けキット、MEDICA 15/30
LA886	壁面取付キット、MEDICA 15/30(リザーバー付き)
LA888	バイパスブロック
LA891	MEDICA スモールボックススターターキット (EDI専用)
LA892	MEDICA スモールボックススターターキット (DI専用)

MEDICA スターターキット (LA891) (EDI専用)

数量	品番	説明
1	LC320	精製パック
1	LC319	オプティマイザーパック
1	LA800	外部前処理
1	LC281	前処理パック

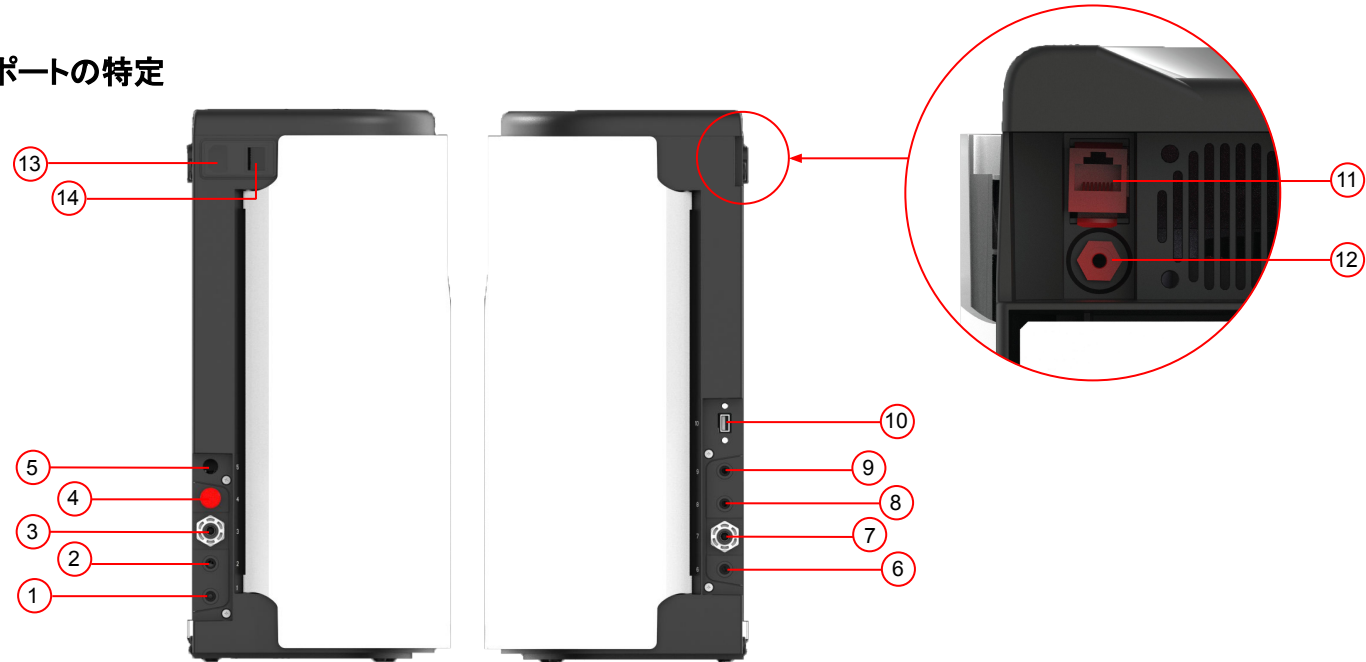
MEDICA スターターキット (LA892) (DI専用)

数量	品番	商品説明
1	LC320	精製パック
1	LC328	アニオン精製パック
1	LA800	外部前処理
1	LC281	前処理パック

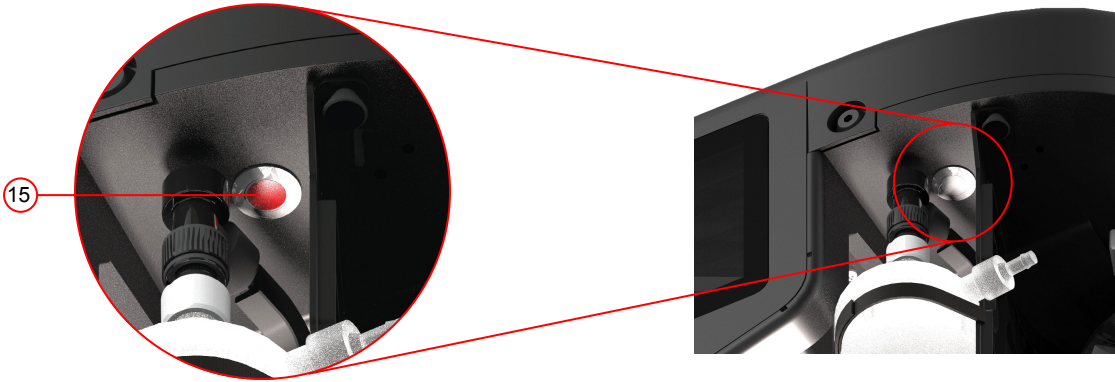
MEDICA 設置キット (LA884)

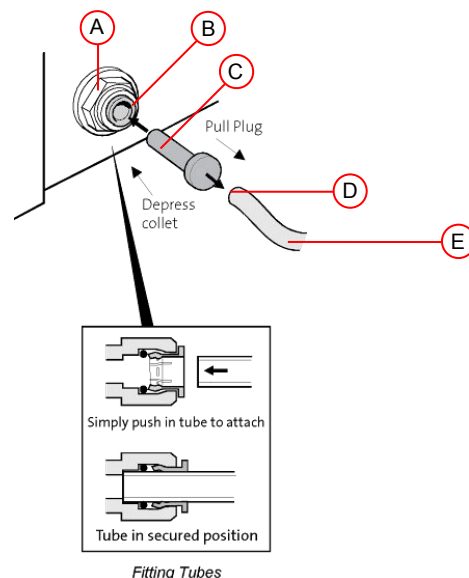
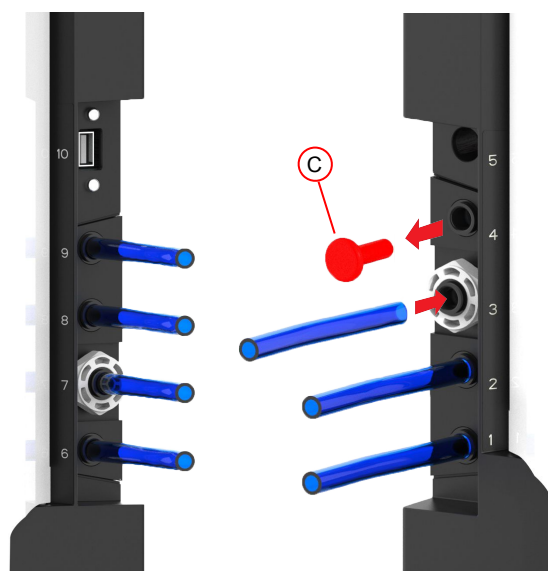
数量	品番	説明
10m	TUBE31957-02	8mチューブ
12	FTELAC201359	ジョン・ゲストステムエルボ - 8mm
7	FTBEAC0505	フローベンド - 8mm
3	VABLAC0040	遮断弁 - 8mm
2	TEES38261	等径ティー継手 - 8mm
2	FTELAC201354	等径エルボ継手 - 8mm

3.2 ポートの特定



ポート番号	説明
1	ドレイン(EDI バリエーションのみ)
2	ドレン
3	ユニットへの給水口
4	未使用ポート(プラグを差し込んだままにしてください)
5	アクセサリポート(BMSキット用)
6	アプリケーション用コンセント
7	ポンプへのリザーバー供給
8	リザーバーからの供給
9	リザーバーからの戻り
10	USBポート(電源非供給の USBフラッシュドライブのみ)
11	Hubgradeポート(イーサネットには接続しないでください。イーサネット機器が破損する恐れがあります)
12	リザーバー水位制御
13	電源
14	電源スイッチ
15	手動プロセスボタン





- (A) コネクタ (B) 収集 (C) ブランキング用トランジットプラグ (D) スクエアカット端の清掃 (E) チューブ 外径 8mm

3.3 MEDICA 15/30 の接続

MEDICA 15/30を壁面または作業台に設置したら、以下の手順で接続してください(ポートについて10ページを参照)：

手順 1 - チューブの取り付け

1. コネクタのコレットを押し込みます。
2. トランジットプラグを引き抜きます。
3. 外径8mmの半硬質ドレインチューブを、端が平らになるようにきれいに切断します。
4. チューブをコネクタに押し込みます。



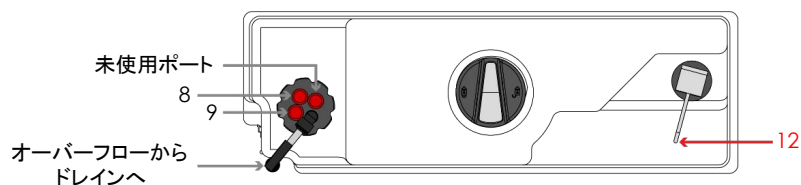
注意！ 排水ラインを詰まらせないでください。



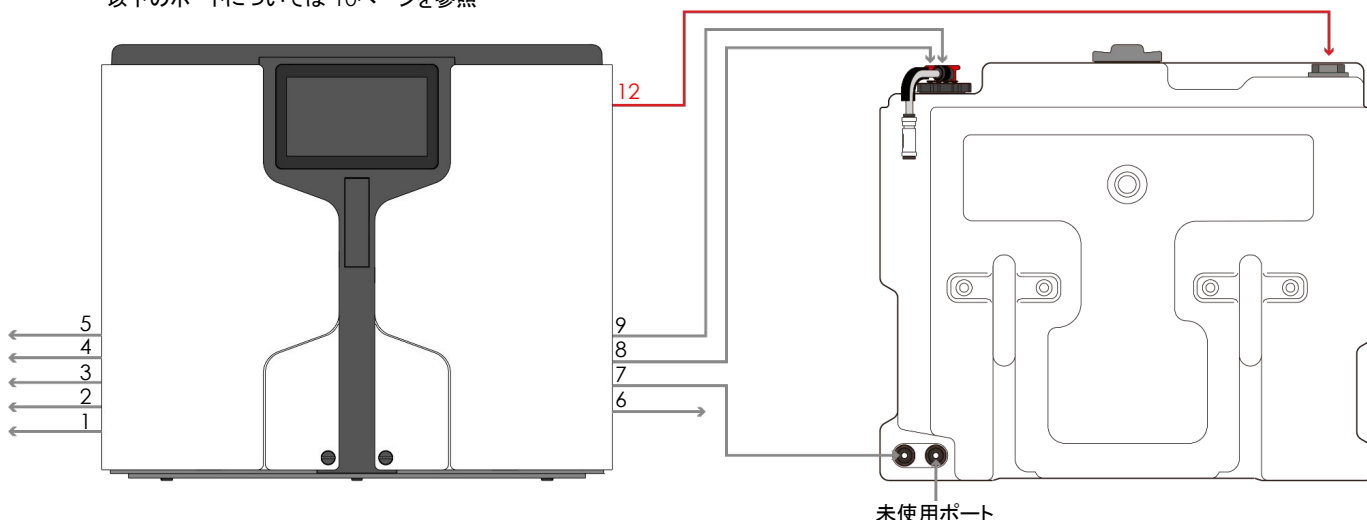
注意！ システムへの給水圧が 2 bar (30 psi) を超える場合は、圧力調整器を取り付けてください。

ステップ 2 - 電源の接続

1. 電源コードをMEDICA 15/30の左側にあるソケットに差し込みます(10ページを参照)。
2. 電源コードをコンセントに差し込みます。



*以下のポートについては 10ページを参照



未使用ポート

ステップ3 - リザーバー水位制御装置の接続とLC216の取り付け

1. リザーバーレベルコントロール(ポート2、10ページ参照)については、レベルセンサーが左上のポートに手で締まる程度にねじ込まれていることを確認してください。ケーブルを溝に沿って下へ通し、タンクの蓋の下、配管の周囲を回り、トリムが平らになるようにタンクの後方へ配線します(配線経路については図1を参照)。ケーブルをレベルセンサーポート(ポート2、10ページ参照)に接続します。
2. LC216をタンク上部の中央ポートにねじ込み、手で締まる程度に固定してください。(図2参照)
3. 付属の電源コードを使用して、電源(ポート5、10ページ参照)に接続してください。本製品専用に設計され、安全動作の一部として認証されているため、他の電源コードは絶対に使用しないでください。

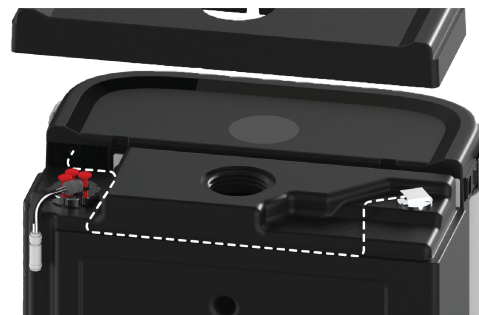


図1



図2

ステップ4 - ユニットの電源を入れる

1. 本体の背面左側にあるオンオフスイッチを使用して、本体の電源を入れてください(図3を参照)。



注意！ 初回起動時、ユニットの起動に最大2分かかる場合があります。この処理中は画面が点滅する場合があります。製品が破損する恐れがありますので、ユニットの電源を切らないでください。

2分以内に本体が起動せず、ロード画面が表示されない場合は、お近くのサービスプロバイダにご連絡ください。

MEDICA 15/30 は、初回設置時に試運転モードで起動します。試運転を完了するには、画面上の指示に従って、本機が正しく動作していることを確認してください。



図3

4.1 一般的な清掃:

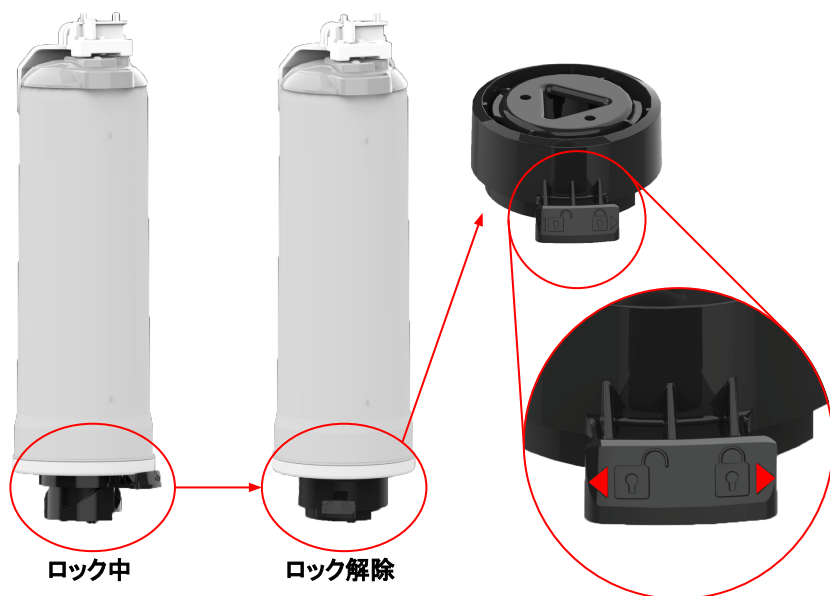
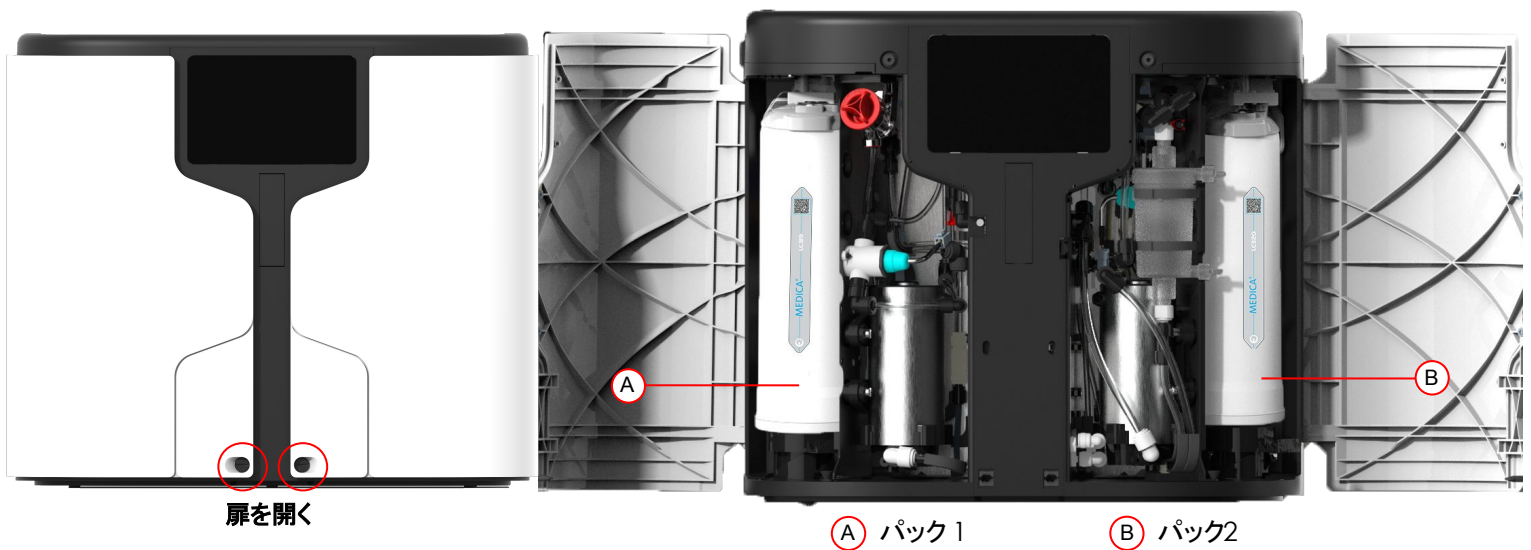
ユニットの外装面を清掃する際は、清潔な湿らせた布を使用して、ほこりやその他の異物を除去してください。

4.2 パック1(LC320(EDI)/LC328(DI))またはパック2(LC319)の取り付け／交換

消耗品アラーム73または90が表示されたら、パックを交換してください。

手順 1: パック交換画面(17ページ参照)に移動し、クリックすると手順が開始されます。画面の指示に従ってください。

ステップ 2: 下図の黒いドアロックを90 度回転させて、ユニットのドアのロックを解除します。

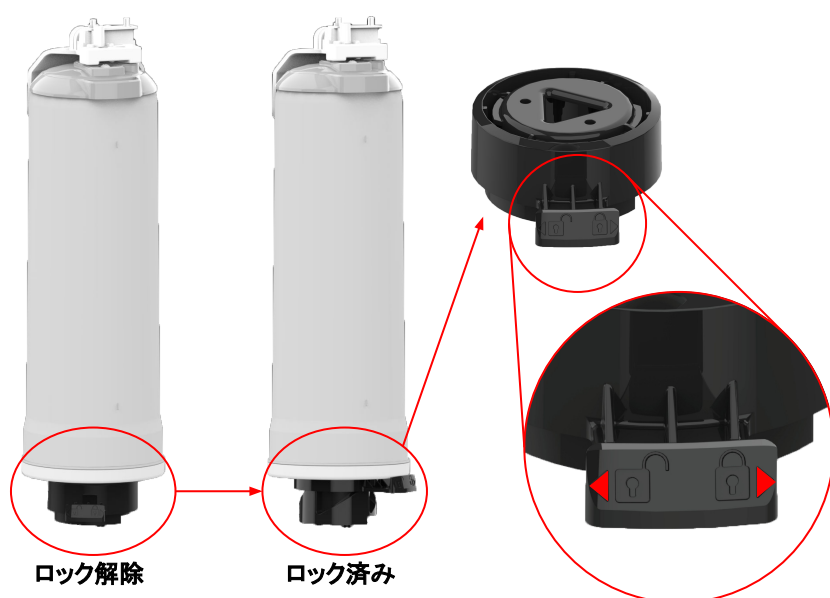


ステップ 3: パックの下にある黒いパックロック機構を左にひねって、ロックを解除します



手順 4: パックを下に押し、後ろに引いて外し、使用済みのパックを自分の方へ引き上げ、ユニットから離すようにして取り外します

ステップ5: 新しいパックを開封し、Oリング/シールを水で濡らします。新しいパックをユニットに挿入します。まず、パックの底面を黒いロック機構に挿入し、3つのピンを三角形のスロットに合わせます。パックの蓋をマニホールドの配管ポートに合わせます。(下の画像を参照)



手順6: パックの下部にある黒いパックロック機構を右にひねり、ロックします。

ステップ 7: 画面上でパックが再装着されたことを確認し、アラーム(アラーム2、97、または 59)が表示されていないことを確認してください

ステップ8: 画面の指示に従い、アナライザーをユニットに再接続してください。画面上の指示を完了すると、パック交換リマインダーは自動的にリセットされます。

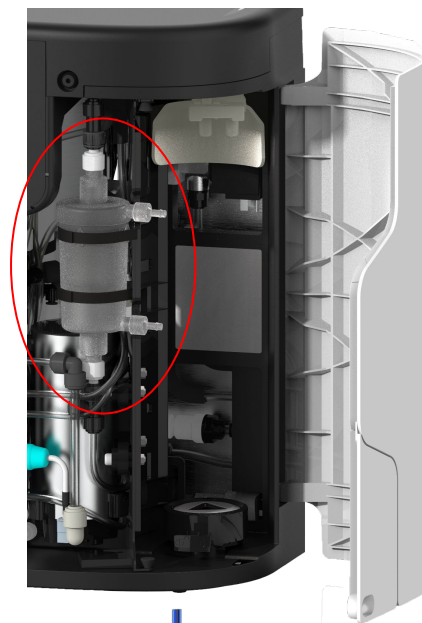


4.3 LC334の交換

消耗品アラーム71が表示された場合は、LC334を交換してください

手順 1: 装置の電源を切り、右側のドアを開け、UMFの位置を確認します

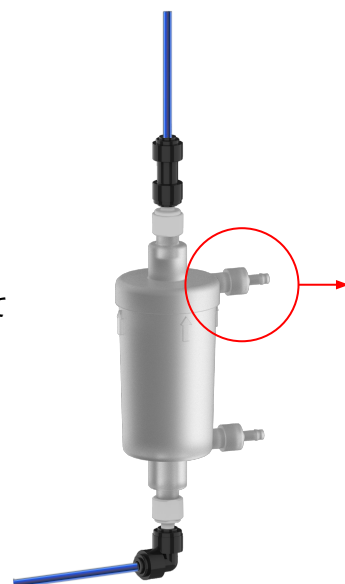
手順 2: ベルクロストラップを取り外します



手順 3: UMF からチューブを取り外します (両端の継手(エルボジョイント つとストレート継手 1 つ)は取り付けたままにします。図を参照してください)。

手順 4: 新しい UMF をユニットに取り付け、マジックテープのストラップがしっかりと固定されていることを確認します

ステップ5: チューブを再接続する



ステップ 6: エアロックが発生している場合は、UMF 上部のブリードバルブを開いてエアロックを解消し、画面の指示に従ってください。
完了したら、UMF交換リマインダーをリセットしてください。

締め付け
緩める

4.4 MEDICA 15/30の消毒

消毒 - メイクアップ:

1. メニューから「メイクアップの消毒」を選択します。
2. 画面の指示に従ってください。
3. 指示が出たら、指定されたパックを取り外します(詳細は3ページの4.2節を参照)。
4. 指示が出たら、バイパスブロックをしっかりと押し込んで取り付けます(図参照)。
5. 指示に従って、赤い蓋(バイパスブロックA)ではないを緩め、殺菌ポートB)に殺菌剤を注入します(図1を参照)。

注意！ 殺菌ポートの赤い蓋を取り外す際は、水が漏れることにご注意ください。



注意！ 薬剤を注入したら、本機は必ず殺菌処理を完了させる必要があります！



1. 消毒手順が完了したら、画面の指示に従ってパックを交換してください。

消毒手順中に停電が発生した場合、電源が復旧すると、安全な動作を確保するため、停電が発生した段階の最初から、または最も近い復旧ポイントから手順が再開されます。

消毒 - 分配:

1. メニューから「分配用殺菌」を選択してください。
2. 画面上の指示に従ってください。
3. 指示が表示されたら、指定されたパックを取り外してください(詳細については13ページの4.2節を参照してください)。
4. 指示が表示されたら、バイパスブロックをしっかりと押し込んで取り付けます(図および2を参照)。
5. 画面の指示に従ってください。
6. 画面の指示に従って、両側を内側に押しクリップを解除し、下方向に引っ張ってサニタイゼーションブロックを取り外します。取り外したら、分析装置を再接続します(図3を参照)。
7. サニタイズ手順が完了したら、バイパスブロックを取り外し、パックを元に戻します。

4.2 長期間の装置停止:

システムが長期間使用されないことが予想される場合は、細菌の増殖や温度による劣化のリスクを最小限に抑えるための予防措置を講じる必要があります。

停止前に、システムを消毒し、すべての消耗品を取り外してください。

システムを再稼働させる前に、システムを点検し、本マニュアルに記載されている手順に従って新しい消耗品を取り付け、水質と安全な稼働を回復させてください。

注意！ これらの推奨事項に従わない場合、水質の低下やシステムの信頼性の低下を招くおそれがあります。

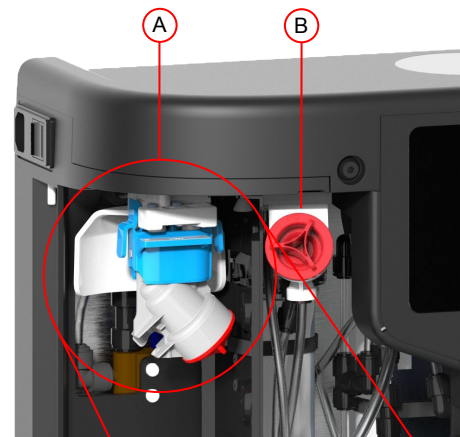


図 1

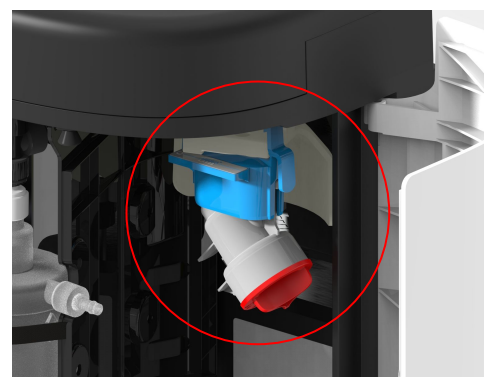
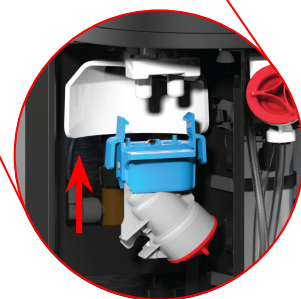


図 2

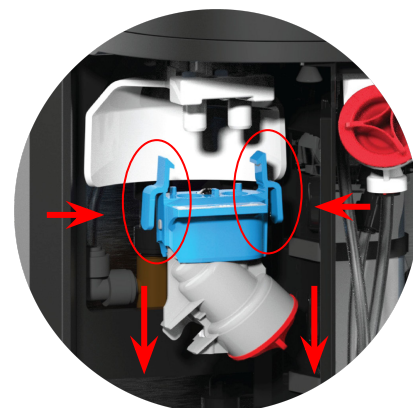
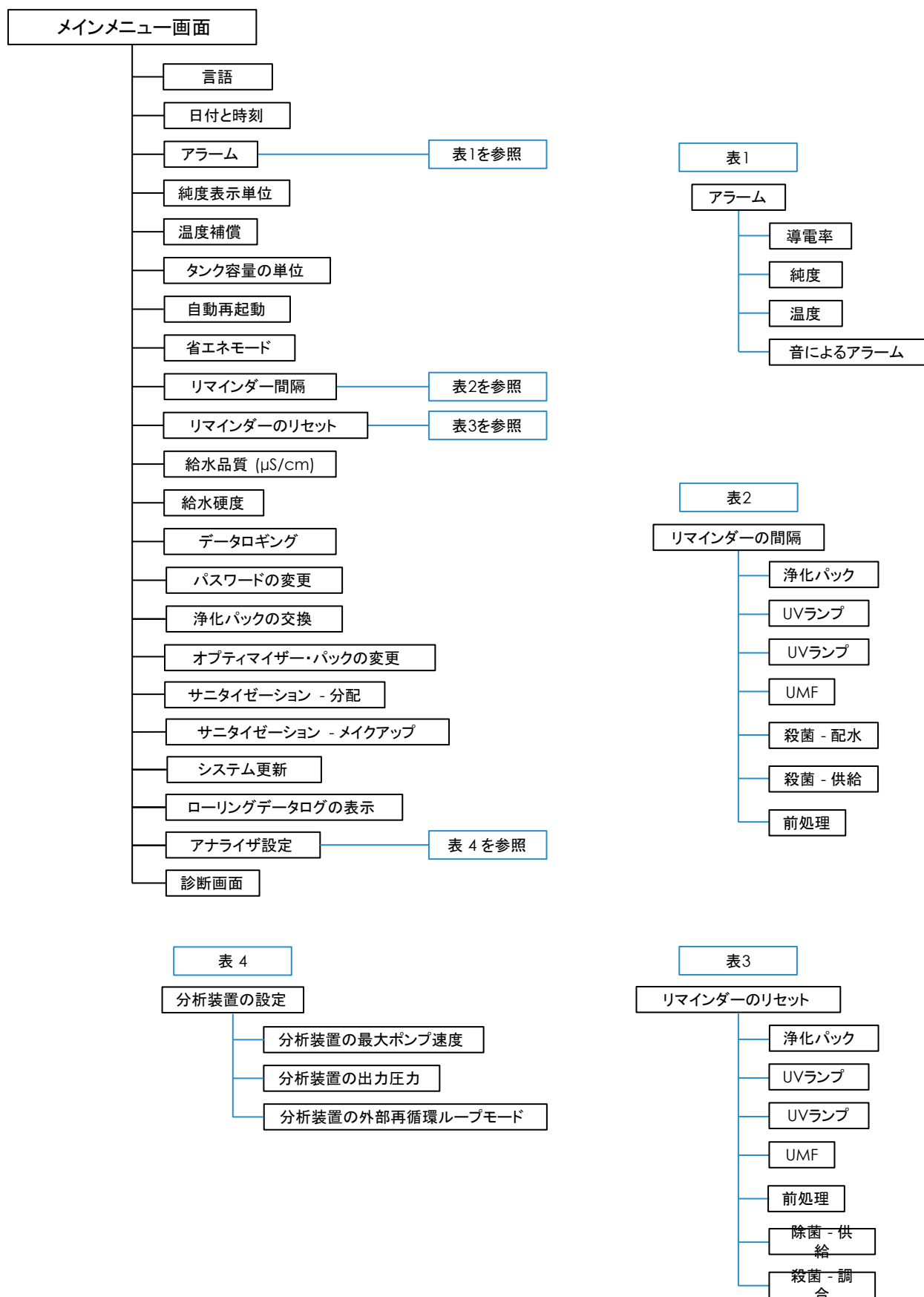


図3

「メインメニューボタン」をクリックしてメインメニューにアクセスすると、管理者パスコードの入力が求められます。このパスコードを入力して承認されると、ユーザーは次の表に示す画面にアクセスし、設定を変更できるようになります。

デフォルトのユーザーパスコード 60487315

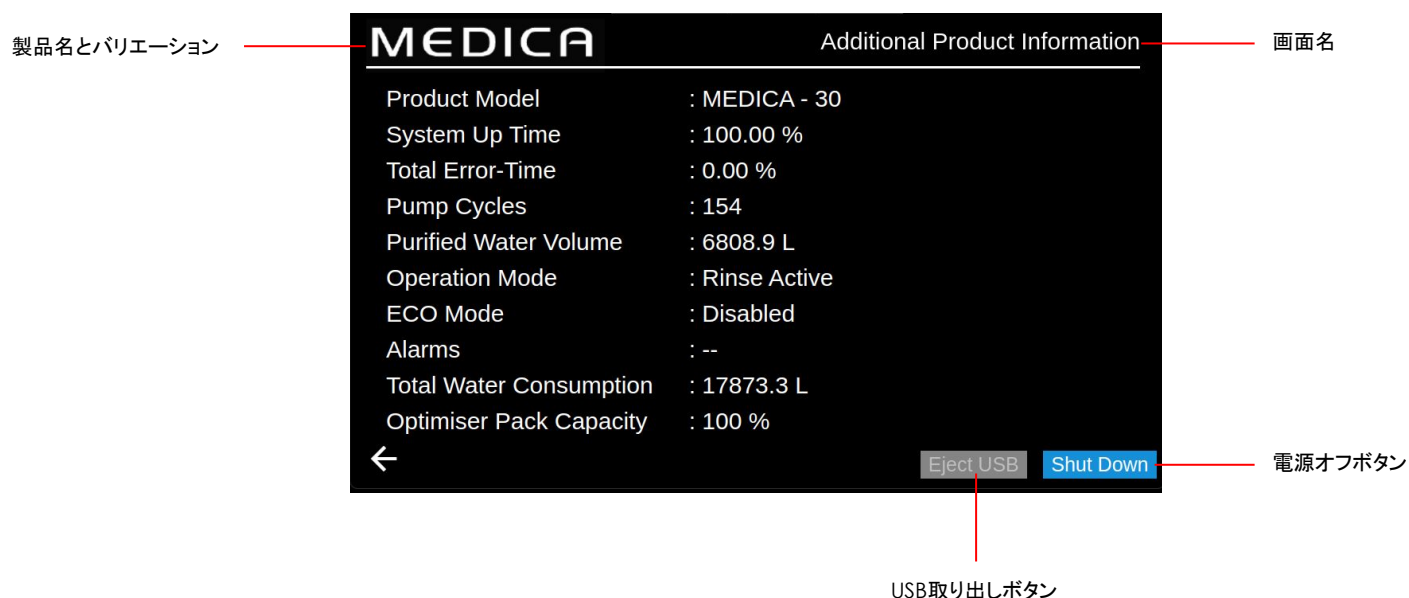
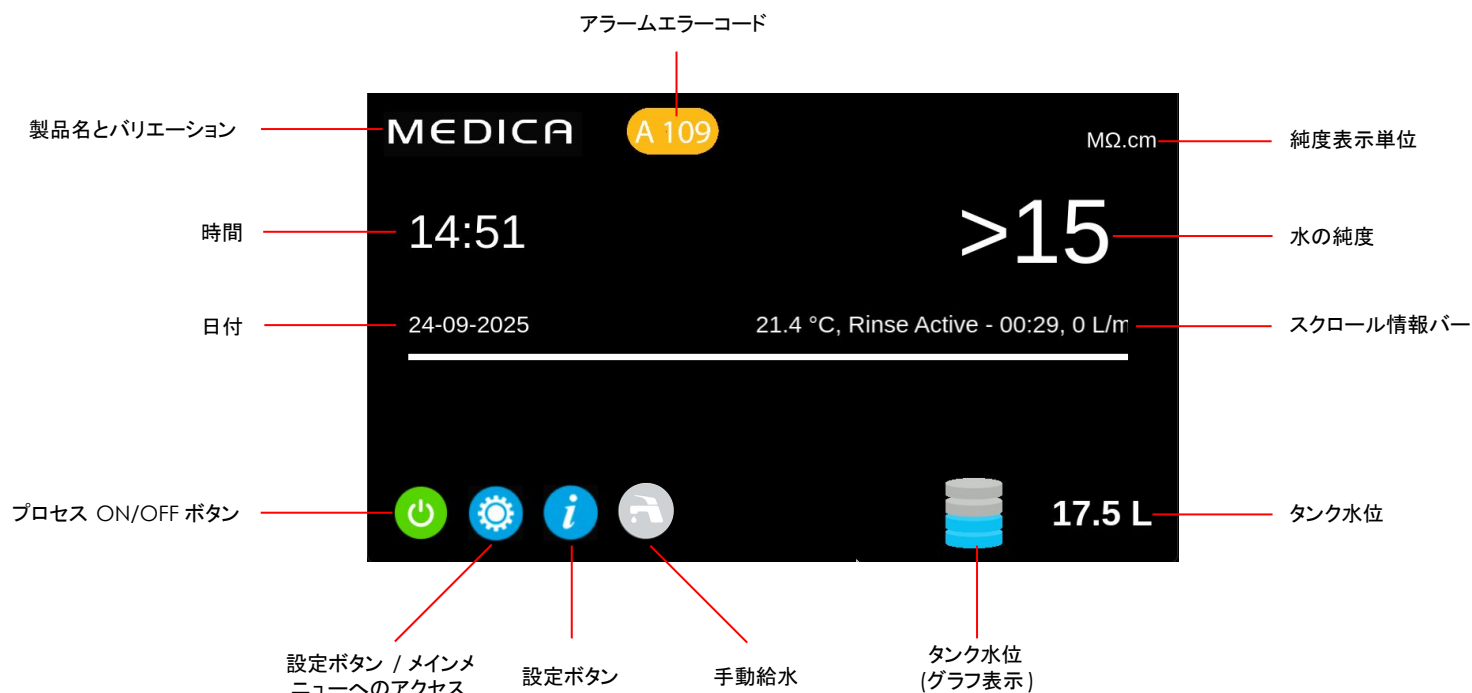
注: 選択した画面によっては、使用後に本機がホーム画面メインメニューに戻る場合があります。



6.1 ソフトウェアの操作

MEDICA 15/30のホーム画面には、主要な操作情報と現在のステータスが表示されます。以下に示すように、情報画面では、その他の有用なシステム詳細を確認できます。

省電力のため、ホーム画面で分以上操作がない場合、ディスプレイは消灯します。画面をタッチすると、表示が再開されます。



6.2 製品の詳細情報

この画面には、ユニットのステータスに関する基本情報が表示されます。

6.3 ECOモード

MEDICA 15/30は、効率を最適化し、水・電力の使用量を最小限に抑えるために、特定の時間帯に動作するように設定できます。「ECOモード」中は、ユニットに「定期循環- hh:mm」(10分間)および「スタンバイ」(50分間のプロセス停止)と表示されます。「プロセス」ボタンを押すと、このモードは解除されます。

6.4 連続循環(24時間365日)

連続循環に設定すると、本機は品質と可用性を維持するために常に循環を行います。



6.5 データロギング

システムログは、USBドライブに保存するか、リモートロギングを介して保存できます。このログ情報は、システム障害や問題の診断に役立ちます。

「データロギング」オプションを選択すると、「有効」または「無効」の選択肢があるチェックボックスが表示されます。デフォルト設定は「無効」です。

ロギングが有効になっている場合、「データロギング間隔」画面が表示されます。希望の間隔を選択した後、確定ボタンを押して時間を保存してください。

USBを安全に取り外し、ファイルの破損を防ぐには、ホーム画面からアクセスできる「製品詳細情報」画面にある「USBを取り外す」ボタンを使用してください。

6.6 ローリングデータログの表示

このページには、ユニットの現在の状態が表示されます。ログの最大保存期間は60分間隔で7日間です。これには、各60分間隔内で発生および解除されたアラームが含まれます。「ログのみを表示」を切り替えることで、アラームログのみを表示するようにフィルタリングできます。

Timestamp	Alarm Code	Alarm Status	Q51 (µS/cm)	Q52 (µS/cm)	Q53 (MΩ/cm)	Q54 (MΩ/cm)	T51 (°C)	T52 (°C)	Purified Water Volume (L)	Total Wat Consumpt (L)
28-10-2024 15:09	107	1	--	--	--	--	--	--	156.13968	446.11
28-10-2024 15:09	107	0	61	13	0.5	2.1	20.4	19.2	156.13968	446.11
28-10-2024 15:10	--	--	61	13	0.4	2.1	20.3	19.2	156.13968	446.11
28-10-2024 15:20	97	1	61	13	0.4	2.1	20.4	19.3	156.13968	446.11
28-10-2024 15:23	97	0	61	13	0.5	2.1	20.4	19.4	156.13968	446.11
28-10-2024 15:25	97	1	61	13	0.4	2.1	20.4	19.5	156.13968	446.11
28-10-2024 15:28	97	0	61	13	0.4	2.1	20.4	19.5	156.13968	446.11

6.7 手動アラームのリセット

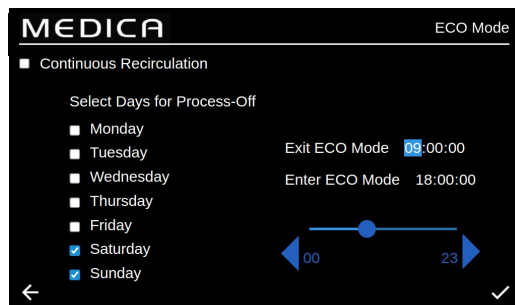
消耗品を交換した後、一部のアラームは手動でリセットする必要があります。手動リセットが必要な技術の一覧については7 ページの表 3 を参照してください。アラームをリセットするには、以下の手順に従ってください。

1. ユニットのプロセスをオフにする
2. リセットリマインダー画面に移動します(7 ページを参照)。
3. 交換された技術をクリックします
4. リマインダー間隔画面に従って、チェックマークをクリックし、タイマーをリセットします

6.8 ECO モードの設定

「ECOモード」を有効にするには、「連続再循環」のチェックボックスをクリックして、チェックを外します。

選択可能な日付のリストが表示されます。「プロセス停止日」と「停止時間」を確認し、チェックマークをクリックして設定を保存します。



7.1 動作説明

MEDICA 15/30は、加圧された飲料水供給源から給水されるように設計されており、以下の手順で動作します：

1. 飲料水は、一連の浄化技術を通過し、さまざまな種類の不純物が除去されます。
2. 起動時には、水が貯水槽に送られる前に初期のフラッシュ期間があります。
3. 貯水槽からの水はメインの再循環ループに引き込まれ、浄化ループを通過します。浄化ループでは、水質を維持するためにさらに精製が行われます。
4. 浄化された水は、分析装置に送られるか、貯水槽に戻されます。水の供給は圧力センサーによって制御され、水の需要を感知すると循環ポンプを調整します。
5. 使用していない間は、システムをエコモードに設定して、最大の効率で水の純度を維持することができます。
6. 貯水タンク内の水位が6L(または 20%)を下回ると、再循環ループは無効になり、水位が回復するまで浄水は利用できなくなります。再循環は自動的に開始されます。

7.2 緊急バイパス：

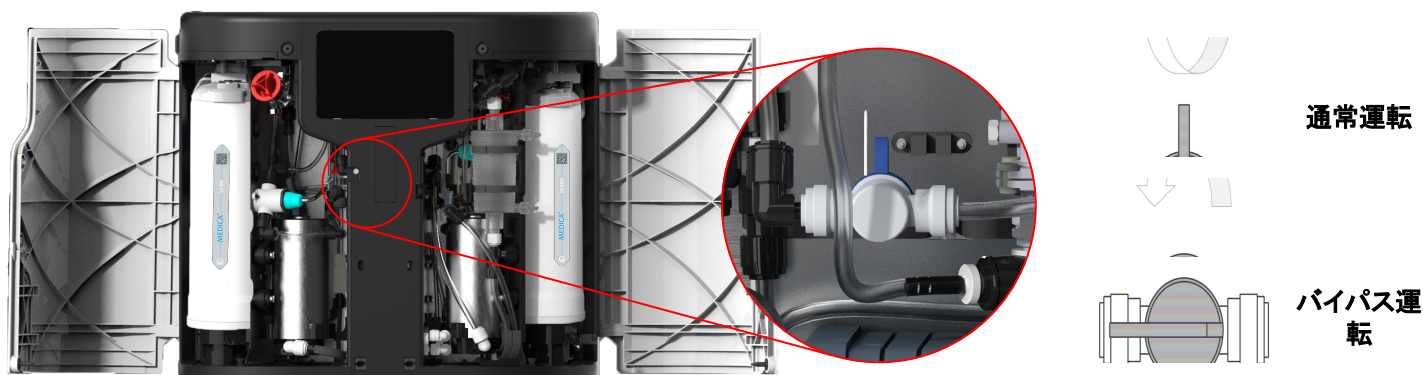
プロセス障害が発生し、接続された分析装置での現在の操作を完了するために依然として水が必要な場合、電源供給されているプロセスをバイパスすることができます。これにより、システム内の電源供給されていない浄化セクションに水を通し、短時間ながら1MΩ以上の純水を生成することが可能になります。これは緊急時のみの使用を目的としています。したがって、緊急バイパスを有効にする前に、装置の電源を切るか、またはプロセスを停止させる必要があります。緊急バイパスを有効にする前および使用後は、浄化パックの消耗が著しく早まるため、浄化パックを交換する必要があります。緊急バイパス中は、は作動しません。



警告！ 緊急バイパス使用後にパックを交換しないと、出口水の水質が低下します

7.3 バイパス操作：

緊急バイパスを有効にするには、V7バルブを開きます。バルブは左側のドアを開け、蛇口の後ろに手を伸ばして探すことでアクセスできます(下の画像を参照)。新品の浄化パックが取り付けられている場合、パックが消耗して水質が低下し、分析装置が損傷するリスクが生じるまで、約30分間、タイプIIの純水が利用可能です。



8.1 ユーザーアラームの定義

すべてのアラーム（次のページに表示されるもの）は、画面上部に配置されたポップアップとして、すべての画面から確認できます。ポップアップの色は、アラームの分類に応じて表示されます。

以下の表は、各アラームの分類と定義を示しています。

分類	定義
重大	システムは給水できず、動作不能な状態であり、直ちに修理が必要です。ユーザーは、必要に応じて認定サービスプロバイダーに連絡してください。
非重大 / 警告	システムは、現時点では給水能力に影響を及ぼしていない不具合を検知しました。ただし、早急に点検・修理を行う必要があります。そうしないと、最終的な水の純度や給水性能に影響が出る可能性があります。
通知	システムは、給水機能に支障をきたさない不具合を検知しましたが、修理を行う必要があります。修理を行わない場合、短期的には水質の低下を招き、放置すれば長期的な性能問題につながる可能性があります。

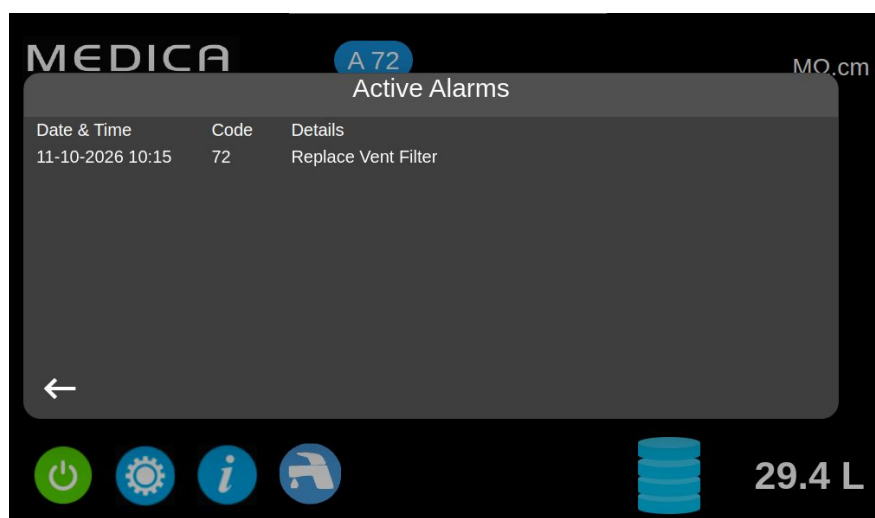
「オーバーライド」ボタン（下部に表示）は、緊急時のみ使用してください。

ユーザーは、誤解を招く恐れのある状態やアラームを「オーバーライド」することができます。例えば、「オプティマイザー・パックのリマインダー」（アラーム56）が表示され、パックが正しく挿入されていないと表示された場合でも、ユーザーまたはテクニカルサポートチームが事実と異なると判断した場合は、オーバーライドが可能です。



警告！ アラームをオーバーライドし、テクニカルサポートに支援を求めない場合、保証が無効になる可能性があります。

下の画像は、アラームインジケーターが押された際に各アラームがユニットの画面にどのように表示されるかを示しています。各アラームには、アラームが発生した日時、エラーコード、およびアラームの原因の詳細が表示されます。一部のアラームはオーバーライドおよびミュートすることができます。



8.2 ユーザーアラームコード

MEDICA 15/30 システムのアラームコードは以下の通りです：

コード	アラーム条件	コード	アラーム条件
57	オプティマイザーパックの交換	100	温度低下
79	無効なパック	106	リザーバーの危険水位アラーム
95	過熱 (TS3)	119	圧力センサーの故障
96	配電ループ高圧 (PS2)	121	ポンプ過電流 (P2)
97	レベルセンサーエラー (LS1)		

コード	アラーム条件
58	EDI 低流量 (EDI モデルのみ)
81	外部軟水器エラー
109	ストレージデバイスのエラー

コード	アラーム条件	コード	アラーム条件
56	オプティマイザー・パックのリマインダー	74	サニタイゼーションのリマインダー- 配布
58	低流量 (DI仕様のみ)	88	RO水質アラーム (QS1)
69	前処理の交換	89	製品水温度アラーム (TS3)
70	UVの交換	90	製品水質アラーム (QS4)
71	UMFの交換	91	貯水槽水位低下警告
72	ベントフィルターの交換	107	消毒リマインダー- 補給水
73	浄化パックの交換		

9.1 外形寸法

高さ	480mm (18.8")
幅	562mm (22.1")
奥行	228mm (8.9インチ) (タンク付き 452mm (17.8インチ))
供給重量	最大23kg (タンク装着時28kg)
運用重量	最大28kg (タンク装着時 63kg)
設置	ベンチ設置または壁掛け

9.2 接続

入口	外径8mmチューブ
8mm外径チューブ	外径8mmチューブ
EDI ドレン	外径8mmチューブ
アプリケーションへの出口	外径8mmチューブ
再循環ループの入口	外径8mmチューブ
リザーバーへの供給	外径8mmチューブ
リザーバーリターン	外径8mmのチューブ
循環ポンプ用供給管	外径8mmチューブ

9.3 電氣的仕様

主電源入力	100~230V AC (±10%) 50/60 Hz
消費電力(ピーク時)	150 VA
電気保護定格	2x T3.15A ヒューズ
騒音レベル (dB)	<54 dBa

9.4 製品の水仕様

吐出流量	最大 1.8 l/min @ 1 bar、 最大配管ループ長 10m
1日あたりの使用量 (L) - 最大	15L/h - 360L 30L/日 - 720L
比抵抗	>10MΩ・cm
全有機炭素 (TOC) ppb	<30ppbC
細菌	<1 CFU/ml*
粒子	0.2μmろ過
シリカ	<0.05ppm

* メーカーの推奨に従い、システムを定期的に消毒してください

9.5 給水

水源	飲料水(水道水)については、以下に詳細を記載します。 給水の事前処理に関する最低基準の推奨事項に従わない場合MEDICA内の主要 部品の寿命や性能に影響を及ぼし、保証が無効となる可能性があります	
汚染物質	測定	範囲
カルシウム(硬度)	Ca(ppm CaCO ₃ として)	< 300ppm
導電率	μS/cm	< 2000μS/cm
遊離塩素 (<0.5 ppm 推奨)	Cl ppm	< 0.05(前処理なしの場合 前処理あり:< 0.5
クロラミン	ppm	<0.05ppm
二酸化炭素	CO ₂ ppm	最大30ppm(推奨値:20ppm未満)
シリカ	SiO ₂ ppm	30ppm未満
ファウリング指数	FI	< 10*
鉄／マンガン	I/M ppm	0.05ppm未満
有機物	TOC ppm	< 3*
温度	4°C ~ 40°C(推奨 15°C ~ 25°C)	
流量(15°C時の要件)	1.8 L/min	
排水要件(エアギャップ付き自然落下)	20 L/min	
給水圧力	最大4 bar (58 psi)、最小2 bar (29 psi)	

* 外部前処理パックを取り付けた場合

注： 給水の純度が変動する場合、または数値がいずれかの範囲の上限に近い場合は、より高い範囲に対応した前処理を行うか、ヴェオリアのテクニカルサポートにご相談ください。



注意！ 4~40°C の範囲外の給水温度は、MEDICA EDI 15/30 システムの性能に影響を与えます。

一般限定保証

VWS (UK) Ltdは、当社が製造した製品について、適用される取扱説明書に従って使用された場合に限り、出荷日から~~12~~年間、材料および製造上の欠陥に対して保証します。VWS (UK) Ltdは、明示的か黙示的かを問わず、その他のいかなる保証も行いません。商品性および特定目的への適合性に関する保証は一切ありません。本保証およびVWS (UK) Ltdが発行するカタログや製品資料に記載されているVWS (UK) Ltd製品のデータ、仕様、説明は、VWS (UK) Ltdの役員が署名した書面による明示的な合意がない限り、変更することはできません。本保証または当該刊行物と矛盾する口頭または書面による表明は、承認されたものではなく、そのような表明がなされた場合でも、それに依拠してはなりません。

前記の保証に違反した場合、VWS (UK) Ltdの唯一の義務は、保証期間内に材料または製造上の欠陥が判明した製品またはその部品について、VWS (UK) Ltdの選択により修理または交換を行うこととし、ただし、お客様が当該欠陥について速やかにVWS (UK) Ltdに通知することを条件とします。VWS (UK) Ltdが、不適合なVWS (UK) Ltd製品または部品を修理または交換する意思があり、かつその能力がある限り、本契約で規定される唯一の救済措置は、その本質的な目的を果たせなかったとはみなされません。VWS (UK) Ltdは、製品の使用により顧客が被った経済的損失または物的損害に起因する結果的、付随的、特別、またはその他の間接的損害について、一切の責任を負いません。

水処理システムの限定保証

VWS (UK) Ltdは、自社が製造した水処理システム(ただし、膜および浄化パックを除く)について、適用される取扱説明書に従い、かつ当該システムに指定された動作条件内で使用された場合に限り、材料および製造上の欠陥に対し、以下のいずれか早い方から1年間、保証します:

- a) 設置日、または
- b) 出荷日から120日目のいずれか早い方

VWS (UK) Ltdは、明示的か黙示的かを問わず、その他のいかなる保証も行いません。商品性または特定目的への適合性に関する保証はありません。本保証およびVWS (UK) Ltdが発行するカタログや製品資料に記載されているVWS (UK) Ltdシステムのデータ、仕様、説明は、VWS (UK) Ltdの役員が署名した書面による明示的な合意がない限り、変更することはできません。本保証または当該刊行物と矛盾する口頭または書面による表明は承認されておらず、そのような表明がなされた場合でも、それに依拠してはなりません。上記の保証に違反した場合、VWS (UK) Ltdの唯一の義務は、保証期間内に材料または製造上の欠陥が判明した製品またはその部品を、VWS (UK) Ltdの選択により修理または交換することとします。ただし、お客様が当該欠陥について速やかにVWS (UK) Ltdに通知することを条件とします。上記保証期間の最初の90日間の作業費は保証に含まれますが、それ以降は、作業費はお客様の負担となります。VWS (UK) Ltdが、不適合なVWS (UK) Ltdシステムまたは構成部品の修理または交換を行う意思があり、かつその能力を有している限り、本契約で規定される唯一の救済措置は、その本質的な目的を果たせなかったとはみなされません。VWS (UK) Ltdは、そのプロセスシステムの使用により顧客が被った経済的損失または物的損害に起因する、結果的、付随的、特別、またはその他の間接的な損害について、一切の責任を負いません。

VWS (UK) Ltd またはその関連会社以外の企業によって製造された製品または部品(VWS (UK) Ltd 以外の製品)については、当該製品メーカーが提供する保証(ある場合)が適用されます。

VWS (UK) Ltd は、かかる保証を購入者に譲渡しますが、VWS (UK) Ltd は、非 VWS (UK) Ltd 製品が商品として適格であること、または特定の目的に適合することについて、明示的か黙示的かを問わず、いかなる保証も明示的に否認します。

ご注意

VWS (UK) Ltd は、製品およびサービスの改善に絶えず努めています。そのため、本書に記載されている情報は予告なく変更される場合があります。VWS (UK) Ltd による確約と解釈されるべきではありません。またVWS (UK) Ltd は、本書に記載されている誤りについて一切の責任を負いません。本書は、発行時点で完全かつ正確であるものとされています。いかなる場合においても、VWS (UK) Ltd は、本マニュアルの使用に関連して、またはその使用に起因して生じた付随的または結果的な損害について、一切の責任を負いません。

VWS (UK) Ltd. は、前ページの
前のページにある「保証書」に記載されている通り、材料および製造上の欠陥に対して保証いたします。

ヴェオリア
レーン・エンド・ビジネス・パーク、
レーン・エンド、ハイ・ウィコム
HP14 3BY
英国

電話: +44 (0) 203 567 7300

Eメール: info@veolia.com

技術的なお問い合わせは techsupport@veolia.com までご連絡ください

The Labwater Specialists

本製品はヴェオリア社によって製造されています
本書に記載されている情報は VWS (UK) LTDの所有物であり、誤りや脱落について一切の責任を負いません。
VWS (UK) LTD による契約またはその他の書面による許可がない限り、本書のいかなる部分も複製または使用することはできません